

事業番号	02 06 01	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	中央新幹線建設促進事業費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	リニア整備推進局		
	施策の総合的展開	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実 1 新幹線の整備促進		E-mail	linear-kyoku@pre.nagano.lg.jp		
				実施期間	S57 ~		

1 事業の概要

目指す姿	○リニア中央新幹線の建設を促進する。 ○リニア中央新幹線の整備効果を広く県内に波及させる。																																							
現状 (予算編成時)	○JR東海が整備するリニア中央新幹線に関し、平成26年10月に工事实施計画が認可され、地域振興に資する鉄道となるよう、県としてJR東海や沿線地域との調整を図っている。 ○「リニア活用基本構想」を策定するとともに、「リニア中央新幹線地域振興推進本部」を設置し、リニアの整備効果が地域振興につながるよう取り組んでいる。																																							
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施：実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 ・新幹線建設は、広域的な影響が大きく、調整事項も広範にわたる。 ・リニア整備効果を広く県内に波及させることが肝要。 ・沿線都府県が一体となって、国等に建設促進を要望することが効果的。 ・県民・NPOに委託可能な事業内容は含まれていない。																																						
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27) ○リニア中央新幹線の建設に向け、JR東海、沿線自治体等との協議を進める。 ○東京～大阪間の早期全線開通の実現に向け、沿線都府県と連携して、国・鉄道事業者への要望活動を行う。 ○伊那谷自治体会議を開催し、市町村とともにリニア整備を地域振興につなげるための方策を検討する。																																							
	② 事業内容 (単位:千円) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th colspan="3">H27事業実績</th> </tr> <tr> <th colspan="2">H27</th> <th>H28</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. リニア中央新幹線建設促進期成同盟会負担金</td> <td>負担金</td> <td>900</td> <td>900</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>2. リニア推進下伊那駐在費</td> <td>直接</td> <td>2,229</td> <td>1,907</td> <td>2,291</td> </tr> <tr> <td>3. 伊那谷自治体会議運営費</td> <td>直接</td> <td>254</td> <td>252</td> <td>254</td> </tr> <tr> <td>4. 下伊那那地方事務所リニア担当</td> <td>直接</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">合計</td> <td>3,483</td> <td>3,159</td> <td>3,545</td> </tr> </tbody> </table>			項目	実施方法	H27事業実績			H27		H28			(当初)	(決算)	(当初)	1. リニア中央新幹線建設促進期成同盟会負担金	負担金	900	900	900	2. リニア推進下伊那駐在費	直接	2,229	1,907	2,291	3. 伊那谷自治体会議運営費	直接	254	252	254	4. 下伊那那地方事務所リニア担当	直接	100	100	100	合計		3,483	3,159
項目	実施方法	H27事業実績																																						
		H27		H28																																				
		(当初)	(決算)	(当初)																																				
1. リニア中央新幹線建設促進期成同盟会負担金	負担金	900	900	900																																				
2. リニア推進下伊那駐在費	直接	2,229	1,907	2,291																																				
3. 伊那谷自治体会議運営費	直接	254	252	254																																				
4. 下伊那那地方事務所リニア担当	直接	100	100	100																																				
合計		3,483	3,159	3,545																																				

事業	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越				
当初予算		4,255	4,545	3,483	3,545	
補正予算		-94				
合計(A)		4,161	4,545	3,483	3,545	
Aの財源		4,152	4,536	3,347	3,409	
コスト	一般財源					
	県債					
	国庫支出金					
その他		9	9	136	136	
決算額(B)		3,094	4,095	3,159		
概算人件費		5.00	5.00	5.00	5.00	
概算人件費(C)		41,290	41,290	41,380	41,380	
概算事業費(B(A)+C)		44,384	45,385	44,539	44,925	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	

目標に対する成果の状況	○各市町村の課題毎に、JR東海と調整協議を進めるとともに、市町村の各種調整会議等にも積極的に関与している。 ○期成同盟会及び長野県協議会を通じて、国、JR東海に対して要望活動を実施した。 ○伊那谷自治体会議を開催し、今後のまちづくり等の基本となるリニアバレー構想を決定した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ○リニア中央新幹線整備を地域振興に活かすための様々な調整を積極的に行う。 ○リニア中央新幹線整備に係る地域振興策について、リニア整備推進局に一元化を図り、伊那谷自治体会議の開催回数を増やす予定としており、リニアバレー構想を具現化するための方策等を検討していく。
--------------------	--